令和４年１１月１５日

一般社団法人東大阪市布施薬剤師会　各位

一般社団法人東大阪市布施薬剤師会　会長　粕谷　徳雅

会計　小林　勝也

東大阪市布施薬剤師会　会員薬局等　一覧表の配布について

平素は会務運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

長らく配布していませんでしたが、布施薬剤師会エリアの会員薬局の一覧表を作成しましたのでご利用ください。会として把握している非会員薬局も掲載しました。

令和4年10月末現在で、会員店舗は106店舗となっております。

今回の一覧表も、地域包括支援センター毎に分けて一覧にしました。

　急速に進む超高齢化社会に対応するために、国は2025年をめどに地域包括ケアシステムの構築を提案しています。このシステムは、従来の医療や介護・福祉など国主導の全国一律のものではなく、市区町村が主体で構築していく必要があります。

すなわち、高齢者が住み慣れた地で安心して暮らしていけるように、行政・民間企業・ボランティア団体などが、より自由に、自主的にその地域に合ったシステムを作ってくださいということです。

東大阪市には現在、地域包括支援センターが22か所あります。地域包括支援センターは、市が運営を委託している高齢者の窓口で、　布施エリアには9か所が設置されております（社会福祉協議会、介護老人福祉施設等に委託）。

市では、地域包括ケアシステムの構築にむけて、地域包括支援センターごとに、地域ケア会議を開催し多職種連携をはかり、その区域の中学校区ごとに、高齢者生活支援等会議をもうけ、地域の高齢者が高齢者を支えあう体制整備を進めつつあるところです。

　それに伴い、各地区で地域ケア会議・多職種連携の研修会や高齢者生活支援等会議が開催されています。

会員一覧表は、個々の薬局が、どこの地域包括支援センターの地域かの確認と、今後、地域の高齢者を支えるために、地域の薬局等がお互いに協力して対応する必要性から、作成配布させていただきました。（地区割りは中学校区の住所より確認推定）

必ずしも、地域にこだわる必要はないのですが、会議・研修会等は地区ごとに開催されることが多いので、ご自分の地域の確認は必要かと思われます。

今のところ、地域ケア会議、高齢者生活支援等会議などへは役員等が中心になり参加しています。それ以外にも、地域包括支援センターや各種団体（歯科医師会、栄養士、介護関係、自治会、老人会・・）などからの講演会・講師などの依頼も多くなり、役員等が対応しています。

今後は地域の会員薬局様にも色々ご協力をいただくことがあるかと思いますので、よろしくお願いいたします。

間違い等ございましたら、連絡お願いします